

広がる未来へ

*たはらエコ・ガーデンシティ構想

42

●美しい渥美半島に②

◆全国菜の花サミットin田原に 向けて菜の花の種まき開始

10月中旬から、保育園・幼稚園児、小中学生による観賞用菜の花の種まきが始まります。その後は、11月下旬まで搾油用の菜の花の種まきが行われる予定です。



▲昨年の種まきの様子

平成22年2月6日(土)・7日(日)に開催する「全国菜の花サミットin田原」に向け、市の玄関口を菜の花で飾ろうと、NPOや事業者の方々と種まきを進めています。新たに種まきを実施する場所は、豊橋鉄道渥

美線のやくま台駅周辺や谷熊町地内(国道259号沿い)、緑が浜信号周辺です。



(9月25日)

▲今秋、新たに種まきを実施した谷熊町の作業風景

さらに、多くの市民の方に菜の花の種をまいていただこうと、菜の花の小袋をエコエネ推進室にて配布しています。皆さんもこの機会に、菜の花の種をまいてみませんか。

美しい渥美半島を、みんなの手で。

●たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人4,266人・事業所20か所(9月末現在)

▼エコエネ推進室

☎23局7401 FAX23局0180



省資源とリサイクル

18

4月1日から始まった「レジ袋の有料化」は、市内15店舗で実施されています。今回は、レジ袋の受け取り辞退率や使用量減少による効果についてお知らせします。

レジ袋の受け取り辞退率と効果

有料化されたことで、レジ袋を受け取らず、マイバッグを使って買い物をする人が増えています。

■レジ袋辞退率

◎88.6%

■削減されたレジ袋枚数

◎149万6947枚

■削減されたレジ袋重量

◎1万4819kg(1枚/9.06g換算)

■削減されたCO₂(二酸化炭素)の排出量

◎89t

※いずれも参加店舗全体の4～6月実績に基づくデータ

レジ袋の受け取りを1枚辞退すると、CO₂が約60g削減できます。



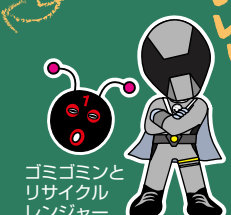
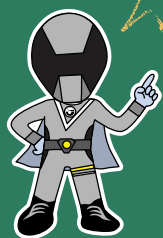
レジ袋の削減にご協力を!

- 買い物には、マイバッグ・マイバスケットを持参しましょう。
- 少ない買い物の際は、レジ袋を断りましょう。
- 毎回レジ袋を受け取りず、繰り返し使いましょ。



レジ袋を受け取らないことは、ごみの減量化とCO₂削減につながります。お気に入りのマイバッグを手に、地球に優しい買い物をしてみてはいかがでしょうか。

清掃管理課
☎23局35508
FAX23局0180



ゴミゴミとリサイクルレンジャー